

広島グアナフアト親善協会

「メキシコ料理と音楽を楽しむ会」を2回、開催しました

去る、10月21日（金）、27日（木）に、広島市中区袋町にあるメキシコ&アメリカ料理の“Graffiti”（グラフィティ）において、当親善協会会員を対象に「メキシコ料理と音楽を楽しむ会」を2回にわたり開催しました。今年の2月18日（木）の初開催に続いて開催となりました。

2回合わせて計76名の参加があり、27日（木）2回目の開催には当親善協会の顧問であります湯崎広島県知事、宇田広島県議会議長にご参加いただきました。さらに今回はグアナフアト州からの研修生、留学生も招き、1回目にはCONALEPという3年制の高校にあたる国立技術訓練校の教師でマツダ工業技術短期大学校において研修中の3名が、2回目には広島大学工学研究科博士課程に留学中の2名が参加し、演奏に合わせたダンスや歌を披露するなど、会を盛り上げました。

演奏は前回に続いて広島を中心に活動する“平和のバンド”El Combo De La Paz（エル・コンボ・デ・ラ・パス）からメキシコ人リーダーのアルバルさんをはじめ3名がメキシコの曲を中心に楽しませてくれました。

また、金井会長の呼び掛けで当親善協会歌として、メキシコでは誰もが知っている大変ポピュラーな曲「シエリト リンド」をバンドによる歌唱指導のもと、参加者全員で合唱するなど、会員同士の一体感や交流が図られた会となりました。



メキシコの曲で盛り上がる研修生3名 ギターを演奏する金井会長 “シエリト リンド”を合唱する参加者



食事と音楽を楽しむ参加者



歌を楽しむ広島大学の留学生

